

# 附属書 JC に基づく試験報告書 様式

## 試験報告書

機種名 : ..... 製造事業者 : .....

精度等級 <input type="checkbox"/> 完成はかり <input type="checkbox"/> 自動指示はかり 最小測定量 Min = <input style="width: 100px;" type="text"/> 目量 e = <input style="width: 100px;" type="text"/>  e <sub>1</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/> e <sub>2</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/> e <sub>3</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/>	<input type="checkbox"/> モジュール <sup>1)</sup> <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ 手動指示併用はかり Max = <input style="width: 100px;" type="text"/>  Max <sub>1</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/> Max <sub>2</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/> Max <sub>3</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/>	誤差配分 p <sub>i</sub> = <input style="width: 50px;" type="text"/> <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ③ 手動指示はかり d = <input style="width: 100px;" type="text"/>  d <sub>1</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/> d <sub>2</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/> d <sub>3</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/>	目量の数 n = <input style="width: 100px;" type="text"/>  n <sub>1</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/> n <sub>2</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/> n <sub>3</sub> = <input style="width: 100px;" type="text"/>
--	--	---	---

最大加算風袋量 (T=+)     最大減算風袋量 (T=-)

公称電圧  V    電圧範囲 下限  V    電圧範囲 上限  V    周波数  Hz    公称電圧 (電池) Battery, U<sub>nom</sub> =  V  
 零点設定装置 : .....    風袋引き装置 : .....

- |                                    |                                      |  |
|------------------------------------|--------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 非自動零点設定装置 | <input type="checkbox"/> 風袋平衡装置      | <input type="checkbox"/> 同一のキーで操作する零点設定装置と風袋平衡装置 |
| <input type="checkbox"/> 半自動零点設定装置 | <input type="checkbox"/> 風袋計量装置      |  |
| <input type="checkbox"/> 自動零点設定装置  | <input type="checkbox"/> プリセット風袋引き装置 |  |
| <input type="checkbox"/> 初期零点設定装置  | <input type="checkbox"/> 減算式風袋引き装置   |  |

零トラッキング装置     加算式風袋引き装置  
 初期零点設定範囲 =  %    使用温度範囲 :  °C  
 印字装置 :  内蔵形     接続形     後付形     印字装置なし

指示計の機種名 : .....	ロードセル : .....
器物番号 : .....	製造事業者 : .....
ソフトウェアバージョン : .....	タイプ : .....
接続可能な機種 : .....	最大定格荷重 : .....
.....	数 : .....
.....	精度等級 : .....
.....	湿度試験記号 : .....

試験機関 : .....  
 試験報告書作成日 : .....  
 観測者 : .....

注<sup>1)</sup> モジュールに接続された試験機器, 模擬装置又は はかりの部分は, 試験報告書に明記されなければならない。

## 型式承認の概要

機種名： .....

試験		頁番号	報告書	適合	不適合	備考
1	計量性能 初期試験	℃ ℃ ℃ ℃ ℃ ℃				
2	無負荷表示の温度影響 (A.5.3.2)					
3.1	偏置試験 (A.4.7)					
3.2	車両用はかり及び架空式はかりの偏置試験 (A.4.7.4)					
4.1	感じの試験 (A.4.8)					
4.2	感度の試験 (A.4.9)					
5	繰返し性試験 (A.4.10)					
6.1	零点復帰試験 (A.4.11.2)					
6.2	クリープ試験 (A.4.11.1)					
7	平衡装置の試験 (A.4.12)	印字装置, データ保存装置 零点設定装置, 風袋平衡装置				
8	傾斜 (A.5.1)					
9	風袋 (A.4.6)					
10	予熱時間の試験 (A.5.2)					
11	電源電圧変動試験 (A.5.4)					
12.1	AC 主電源電圧ディップ及び短時間停電 (B.3.1)					
12.2	バースト (B.3.2)	a) 電源供給線 b) I/O 回路及び通信線				
12.3	サージ (B.3.3)	a) 電源供給線 b) その他の電源供給線				
12.4	静電気放電 (B.3.4)	a) 直接印加 b) 間接印加 (接触放電だけ)				
12.5	放射電磁界イミュニティ (B.3.5)					
12.6	無線周波電磁界によって誘導する伝導妨害に対するイミュニティ (B.3.6)					
12.7	車両用電源からの過渡電気伝導 (B.3.7)	a) 外部 12 V 及び 24 V の電源供給線への過渡電流伝導 b) 電源供給線以外の供給線への静電気及び誘導結合による過渡電流伝達				
13	高温高湿 (定常状態) (B.2)	a) 初期試験 (基準温度) b) 高温及び相対湿度 85 % での試験 c) 最終試験 (基準温度)				
14	スパン安定性試験 (B.4)					
15	耐久性試験 (A.6)	a) 初期試験 b) 最終試験				
	調査					
16	チェックリスト					

## チェックリスト

機種名： .....

### 1 すべてののはかり（箇条 8 は除く）

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>表記</b>					
9.1.1  (+5.3.1)  (+5.3.1)	A.3	<b>すべての場合に強制的なもの</b>			
		製造事業者名，登録商標又は経済産業大臣に届け出た記号			
		精度等級			
		ひょう量 Max, Max <sub>1</sub> , Max <sub>2</sub> , ...			
		最小測定量 Min			
		目量 e, e <sub>1</sub> , e <sub>2</sub> ,...			
		製造番号及び製造年			
9.1.2 9.1.2 a) 9.1.2 b)  9.1.2 c)  9.1.2 d) 9.1.2 e) (+4.1.2) 9.1.2 g) 9.1.2 h) 9.1.2 i)  9.1.2 j) 9.1.2 k) 9.1.2 l) 9.1.2 m) 9.1.2 n) 5.2	A.3	<b>該当する場合強制的なもの</b>			
		輸入事業者名又は登録商標			
		ソフトウェア識別			
		実目量 d			
		最大加算風袋量			
		最大減算風袋量			
		最大安全荷重 (Lim > Max + T の場合)			
		使用温度範囲			
		重力加速度の範囲			
		使用場所の表記			
		特殊の計量			
		機械式はかりへの合番号			
		不定量おもり及び不定量増おもりを使用するはかり			
		定量増おもりを使用するはかりには，定量増おもりの質量，掛量及び比の分数			
		電気式はかりにおける試験レベル			
		サージの適用を受ける電気式はかりの設置条件			
		証明だけに使用される精度等級 4 級のはかり			
		格付けはかり			
		水平を示す装置が不要			
		5.2		複目量はかりの精度等級（1 級及び 2 級又は 2 級及び 3 級）	
9.1.4	A.3	<b>表記の方法</b>			
		消滅しない			
		容易に読める大きさ			
		はっきりと目に見える場所			
		Max, Min, e, d (d ≠ e ならば) が，ディスプレイ上又はその近くへの表示			
		表記を施した銘板を除去したときに壊れない場合，その銘板を封印している			
9.1.1, 9.1.3		追加表記			
9.1.5.1	A.3	<b>数個の荷重受け部及び荷重計量装置をもつはかり</b>			
		荷重受け部への表記（識別番号，ひょう量，最小測定量，目量，最大安全荷重及び最大加算風袋量）			
9.1.5.2	A.3	<b>別々に製造された主要部品から成るはかり</b>			
		合番号			
9.1.5.3		<b>個別試験モジュール</b>			
		各モジュールの識別			

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>検定証印及び基準適合証印</b>					
9.2	A.3	<b>検定証印及び基準適合証印</b>			
		破損しなければ取り外しができない			
		容易に付すことができる			
		動かさなくても普通に見える			
<b>封印</b>					
6.1.2.4	A.3	<b>部品及び再調整の封印</b>			
		封印箇所			
		封印方法			
6.1.2.4	A.3	<b>ソフトウェアによる封印</b>			
6.1.2.4 a)		法的状態をはかり自ら識別			
6.1.2.4 b)		介入の証拠			
6.1.2.4 c)		パラメータ及び参照番号は、故意でない不測の変化に対して保護されている			
		参照番号を記載するための適切な箇所			
6.1.2.5		<b>スパン調整装置（自動又は半自動）</b>	装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
		封印後の外部からの影響			
6.1.2.6		<b>重力補正</b>	装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
		封印後は外部からの影響及びアクセスは実用上不可能			
<b>書類</b>					
5.10	A.1	<b>書類等の検証</b>			
9.1		はかりの仕様			
5.10.2		モジュールの仕様			
5.10.2.1		誤差配分 $p_i$ (各モジュール)			
5.10.4		同一型式の仕様			
		要素の仕様			
7.5.2.2 d)	A.1	考慮すべきその他の特性			
5.9.1.1		製造事業者の宣言書			
		傾斜の限界値			
<b>表示装置</b>					
6.2.1		<b>読取りの品質</b>			
		確実、容易、明りょう			
		総合的不確かさ $\leq 0.2e$ (アナログ指示装置)			
		容易な大きさ、形状が明確			
		単純な並列による読み			
6.2.2.1	A.3	<b>単位及び目量</b>			
		計量結果			
		単価及び料金			
6.2.2.1		<b>表示の様式</b>			
		一つの表示に一つの計量単位			
		目量の単位形式 ( $1 \times 10^k$ , $2 \times 10^k$ 又は $5 \times 10^k$ )			
6.2.2.2		<b>デジタル表示の様式</b>			
		右端の最初の数字の表示			

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考	
<b>表示装置 (続き)</b>						
6.2.2.2		<b>小数点</b>				
		位置の保持 (目量が自動的に変化する場合)				
		左側の一つ以上の数字及び右側のすべての数字の表示 数字の下端と同一直線上				
6.2.2.2		<b>零</b>				
		右端に一つの零 非有効数零は小数点以下3けた目だけ				
6.2.3		<b>限界</b>				
		ひょう量+目量の9倍 零未満表示の防止(-20e若しくは-20d又は風袋引き作動中は許容)				
6.2.4		<b>近似表示装置</b>	装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>			
		目量>ひょう量/100又は目量の20倍				
6.2.5		<b>手動指示併用はかり</b>				
		自動表示範囲の拡張間隔≤自動表示の限界				
6.3 6.3.1 a)		<b>アナログ指示装置</b>				
		目盛標識の太さ				
		目盛標識の長さ				
6.3.1 d)		度表の目盛線の太さ				
		指針と目盛との間の距離≤5 mm (自動指示はかり)				
6.3.2		目幅				
6.3.3		零以下又は自動表示範囲の限界域の指針の動き				
6.4.1		<b>デジタル表示の変化</b>				
		荷重を変えた場合、前の表示が1秒間を超えて維持してはならない				
6.4.2		<b>釣り合いの安定</b>				
		印字又は保存された質量値は最終質量値から1目量(1e)を超えない				
		精度要件内での零点設定又は風袋引き操作 妨害中は、印字、データ保存、零点設定又は風袋引き操作の禁止				
6.4.3		<b>拡張表示装置</b>	装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>			
		補助表示装置をもつはかりには備えてはならない				
		キーを押している間の表示				
		手動操作後5秒以内の表示 動作中の印字不可				
6.4.4		<b>副表示</b>	装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>			
		主表示に関してあいまいさにつながらない				
		単位、記号、標識又は呼称による識別				
		計量結果でない質量値の明確な識別				
		計量結果でない質量値の一時的な表示				
		計量結果でない質量値の印字不可 計量モードの明確な識別				
6.4.5		<b>印字装置</b>	装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>			
		明りょう及び消滅しない				
		数字の文字高さ≥2 mm				
		計量単位の名称又は記号	数値の右 数値欄の上			
		釣り合いが安定していない場合の印字の不可				

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>表示装置 (続き)</b>					
6.4.6		<b>記憶装置</b> <span style="float: right;">装備<input type="checkbox"/> 非装備<input type="checkbox"/></span> 釣り合いが安定していない場合は, 保存, データ転送, 合計などの禁止			
5.4.1		<b>補助的な表示装置</b> <span style="float: right;">装備<input type="checkbox"/> 非装備<input type="checkbox"/></span> 種類: ライダ <input type="checkbox"/> 副尺 <input type="checkbox"/> 光学的拡大装置 <input type="checkbox"/> 補助表示装置 <input type="checkbox"/>			
		小数点の右側だけ			
5.4.2		$d < e \leq 10d$ , $e = 10^k \text{ kg}$ 又は $d < 1 \text{ mg}$ の精度等級 1 級のはかり			
<b>結果間の差異</b>					
5.6.3		<b>差異</b> 複数の表示装置の表示の差 $\leq$ 検定公差			
		デジタル表示と印字装置の表示の差は零			
5.6.4		二つの結果間の差 $\leq$ 載せた荷重に対する検定公差			
5.9.1.1		<b>精度等級 2 級, 3 級及び 4 級のはかりの傾斜</b>			
5.9.1.1a)		水準器の傾斜の限界値が見やすい			
		水準器は, しっかりと使用者に分かる位置に取り付けてある			
5.9.1.1b)		自動傾斜センサの表示のスイッチオフ, 適切な警報信号			
		印字及びデータ伝達の禁止			
<b>零点設定装置及び零トラッキング装置</b>					
			装備	非装備	
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6.5.1	A.4.2.1	効果は, ひょう量を変えてはならない 最大効果:      零点設定装置 零トラッキング装置 初期零点設定範囲			= % = %
6.5.2	A.4.2.3	<b>精度</b> 偏差 $\leq 0.25 e$			
6.5.3		<b>複目量はかり</b> <span style="float: right;">装備<input type="checkbox"/> 非装備<input type="checkbox"/></span> 大きい計量範囲への切り替え			
6.5.4		<b>零点設定装置の制御</b> 風袋計量装置の分離			
		同一キーによる半自動零点設定装置及び半自動風袋平衡装置			
		釣り合いが安定した状態			
		前に行ったすべての風袋操作を取り消す場合			
6.5.5	A.4.2.2	<b>零点表示装置 (デジタル表示装置)</b> 偏差 $\leq 0.25 e$ 1 秒当たり目量の 1/4 ( $\pm 0.25 e/\text{秒}$ ) 以上の零トラッキング装置			
6.5.6		<b>自動零点設定装置</b> 釣り合いが安定した状態 5 秒間零点未満で安定			

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>零点設定装置及び零トラッキング装置 (続き)</b>			装備	非装備	
6.5.7		<b>零トラッキング装置</b>			
		表示が零時に動作			
		風袋引き前の零点に等しい負の正味量のときに動作			
		釣り合いが安定した状態			
		補正 $\leq 0.5 e$ /秒			
		補正 $\leq 0.5 d$ /秒 (補助表示装置又は拡張表示装置を備えている場合)			
風袋引き操作中, ひょう量の 4 %以内での動作					
<b>風袋引き装置</b>			装備 <input type="checkbox"/>	非装備 <input type="checkbox"/>	
風袋計量装置			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
風袋平衡装置			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
同一のキーで操作する零点設定装置及び風袋平衡装置			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
アナログ指示の風袋引き装置			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
種類			減算 <input type="checkbox"/>	加算 <input type="checkbox"/>	
6.6.1		6.1～6.4 の規定を適用			
6.6.2		<b>風袋計量装置</b>			
		目量及び実目量は, はかりのそれと等しい			
6.6.3	A.4.6.2	<b>精度</b>			
		$\pm 0.25 e$ (多目量はかりの場合は $e=e_1$ に置き換え)			
		$\pm 0.5 e$ 又は $\pm 0.5 d$ (デジタルディスプレイをもつ機械式はかり)			
6.6.4		<b>作動範囲</b>			
		作動範囲の防止	零点		
		又は	零点以下		
最大表示効果を超えて使用の禁止					
6.6.5		<b>作動の可視性</b>			
		目視による確認			
		正味量に“NET”又は“正味量”の記号又は呼称 (デジタル表示)			
		一時的な総量表示の間, 正味量の記号は消えなければならない			
6.6.6		<b>減算式風袋引き装置</b>			
		ひょう量を超えての使用の防止又は表示の限界に達したことを示す			
6.6.7		<b>複目量はかり</b>			
		荷重の変化による, 大きい計量範囲への切り替え			
		風袋値は, 選択された計量範囲の目量に丸められる			
6.6.8		<b>半自動風袋引き装置又は自動風袋引き装置</b>			
		安定したときだけ作動			
6.6.9		<b>同一キーによる零点設定装置及び風袋平衡装置</b>			
		精度 (6.5.2)			
		零点表示装置 (6.5.5)			
		零トラッキング装置 (6.5.7)			
6.6.10		<b>連続的な風袋引きの作動</b>			
		表示又は印字は明確に指定 (風袋引き装置が同時に作動する場合)			
6.6.11		<b>正味量又は総量の印字</b>			
		記号表示なし			
		記号表示 G 又は B (総量)			
		N (正味量の印字)			
		総量, 風袋量と一緒に印字する正味量			
正味量と風袋量とを別々に印字する場合の識別					

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>プリセット風袋</b>			装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
6.7.1		目量は、はかりのそれと等しい			
		複目量はかりの大きな目量をもつ範囲への目量の丸め			
6.7.2		多目量はかりの算出正味量は、同じ正味量に対する目量へ丸め			
		6.6.10 への適用			
6.7.3		プリセット風袋引きの操作の変更又は取り消しは不可			
		作動がはかり上で見える			
		正味量に“NET”又は“正味量”の記号又は呼称（デジタル表示）			
		一時的な総量表示の間、正味量の記号は消えなければならない			
		プリセット風袋量の確認			
		算出正味量を印字する場合、プリセット風袋量も同時に印字			
		6.6.11 への適用			
		記号表示は“PT”			
<b>休み装置</b>			装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
6.8.1		<b>位置</b>			
		二つの安定した位置			
6.8.2		計量の位置でだけ可能			
		明りょうな位置			
<b>複目量はかり</b>			装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
6.10		<b>計量範囲の選択</b>			
		作動中の範囲は明りょうに表示されている			
		小さい計量範囲から大きい計量範囲への切り替え（手動）			
		小さい計量範囲のひょう量を超えたときに、小さい計量範囲から大きい計量範囲への切り替え（自動）			
		大きい計量範囲から小さい計量範囲への切り替え（手動）又は一番小さい計量への切り替え（自動）			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 零又は全体零に等しい負の正味量を表示しているとき</li> <li>－ 風袋の自動取り消し</li> <li>－ 自動的に零点の<math>\pm 0.25 e_1</math>以内</li> </ul>			
<b>荷重受け部及び荷重伝達装置と 荷重計量装置との間の選択（又は切替え）装置</b>			装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
6.11, 6.11.1		無負荷での効果の補償			
6.11.2		零点設定は、6.5 によって明確に			
6.11.4		どの荷重受け部に対応しているか明確に			
		組合せは容易に識別可能			
6.20		<b>動作モード</b>	装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
		動作モード中である旨の識別			
		計量モードへの切替えが可能			
		自動切替えモードは計量シーケンス中だけ可能			
		計量シーケンスが終了したときに計量モードへの復帰			
		スイッチオフ状態からの零点表示			
		スイッチオフ状態からの零点表示（戻る前の零点への自動確認）			



2 対面販売用はかり，対面販売用料金算出はかり及び値付けはかり

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>対面販売用はかり</b>					
6.5.4		同一キーによる半自動零点設定装置及び半自動風袋平衡装置 装備してはならない			
6.8.1		計量位置以外での計量の防止 認められない			
6.13.5		計量の不可能性 表示素子の動き 分銅の加除又は除去			
6.13.7		補助的な表示装置及び拡張表示装置 装備してはならない			
6.13.9		有意な誤りの検出（電気式はかり） 視覚上又は聴覚上の警告 データ転送の禁止 操作をするか原因が消えるまで			
<b>表示装置（対面販売用はかり）</b>					
6.13.1, 6.13.6		売り手側及び買い手側への主表示（6.14.1） 売り手側及び買い手側に各1ディスプレイ（2ディスプレイ必要） 売り手側及び買い手側に1ディスプレイで確認可 計量結果が明りょう 正しい零点の位置が明確 風袋引き操作が明確 プリセット風袋引き操作が明確 買い手側へのディスプレイ表示数値の高さ $\geq 9.5$ mm 分銅とともに使用するはかり 識別することが可能な分銅の値 零点設定装置（対面販売用はかり）	Yes <input type="checkbox"/>	No <input type="checkbox"/>	
6.13.2		非自動零点設定装置 工具を使用しないと零点設定できない場合だけ可			
<b>風袋引き装置（対面販売用はかり）</b>					
6.13.3		おもり受けの付いた機械式はかりは，認められない 荷重受け部が一つの対面販売用はかりは，買い手が風袋引きの判断ができる場合は装備可 － 風袋引きの使用状態 － 風袋引きの設定値が変更された いかなるときも一つの風袋装置が作動していなければならない 風袋引き装置又はプリセット風袋引き装置使用中に総量の呼び出しは禁止			
6.13.3.1		非自動風袋引き装置 5 mm の変位は目量を超えない			
6.13.3.2 a)		半自動風袋引き装置 風袋量は減少しない 荷重受け部上に荷重がない場合だけ取り消し可能			

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>風袋引き装置（対面販売用はかり）（続き）</b>					
6.13.3.2 b)		<b>少なくとも次の一つには適合</b>			
		風袋量が別の表示部に常時表示			
		荷重受け部上に荷重がない場合，風袋量はマイナス表示			
		正味量表示後，荷重受け部から荷重を取り除いたときに自動的に風袋引き装置の効果が取り消される			
6.13.3.3		<b>自動風袋引き装置</b>			
		装備してはならない			
6.13.4		<b>プリセット風袋引き装置</b>			
		明確に質量表示から区別された表示部への表示			
		風袋量は減少しない			
		荷重受け部上に荷重がない場合だけ取り消し可能			
		風袋引き装置使用中はプリセット風袋引き装置は操作できない			
		PLU と関連づけられている場合は，同時に取り消すことができる			
6.13.11		<b>セルフサービスはかり</b>			
		目盛又はディスプレイを 1 組装備 <input type="checkbox"/>			
		目盛又はディスプレイを 2 組装備 <input type="checkbox"/>			
		目盛又はディスプレイを 2 組装備			
		印字する場合，主表示にその製品を指定する			
<b>対面販売用料金算出はかり</b>					
6.14		6.13 を適用			
6.14.1		<b>主表示の補足（6.13.6）</b>			
		単価			
		料金			
		定額商品の数量，定額商品の複数の料金又は総額			
6.14.2		<b>料金目盛付きはかり</b>			
		6.2，6.3.1～6.3.3 をそれぞれ適用			
		料金はかりの誤差			
6.14.3		<b>料金はかり</b>			
		質量値と単価との積			
		料金の単位への丸め			
		単価は，料金(円) / 100 g 又は 料金(円) / kg			
		<b>質量値，単価及び料金</b>			
		質量表示が安定した後及び単価設定後で，少なくとも 1 秒間は表示			
		計量物を取り去った後でも質量表示が前からの安定状態を保っているという条件で，3 秒を超えない間は目視できる			
		質量値，単価，料金の印字			
		<b>記憶装置</b>			
		印字する前の保存			
同じデータを 2 度買い手側に印字してはならない					

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>値付けはかり（ラベルプリンタ付きはかり）</b>					
6.16		6.13.8, 6.14.3 a), 6.14.3 e), 6.14.4.1 及び 6.14.4.5 を適用			
		<b>ディスプレイ</b>			
		質量用に少なくとも一つの表示（ディスプレイ）			
		使用中においても、単価及びプリセット風袋量の実際の値を確認			
		<b>印字</b>			
		最小測定量未満の印字禁止			
		固定質量、単価及び料金を印字する場合は、計量モードが明確に操作不能になる条件でだけ認められる			
6.18.1		<b>屋外で使用する移動式はかり</b>	装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
		傾斜限界値に達したか、それを超えたことを示し、その場合に印字及びデータ伝達を禁止する適切な手段			
		車両が移動するごとに自動で零点設定又は風袋平衡操作を行う			
		計量窓内にない場合の表示			
		荷重計量装置が移動又は駆動に基づく影響に敏感である場合は、適切な保護システムを備える			
		カルダン懸架装置（ジンバル式）が懸架装置又は荷重受け部の周辺の枠構造物と接触する場合は、適切な対策を講じる			
6.18.2		<b>その他の移動式はかりの水平装置及び水準器</b>			
		水平装置は工具なしで簡単に操作できる			
		移動ごとに水平にする必要性を使用者に指示する適切な銘板			

### 3 電気式はかり

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>妨害</b>					
7.1.1		有意な誤りの表示は、指示計にある他のメッセージと紛らわしいものであってはならない			
7.2		<b>7.1.1 への有意な誤りへの対処</b>			
		自動的に使用不可能			
		視覚上又は聴覚上の警告			
<b>ディスプレイの確認</b>					
7.3.1		<b>電源投入時（表示装置の電源投入）</b>			
		十分に長い間、指示計のすべての関連した信号を動作及び非動作状態で見せる特別な手順の実行			
<b>周辺装置</b>					
7.3.6		<b>インタフェース</b>			
7.3.6.1		－ 周辺装置又は他のはかりと接続するためのインタフェースに働く妨害によって、はかりの計量法上の機能及びその測定データが許容できないほどの影響			
		－ 計量結果と誤認される可能性のあるデータの表示			
		－ 表示、処理又は保存された計量結果への改ざん			
		－ 調整又は調整係数の変更			
		－ 対面販売の場合に、表示された主表示を改ざん			
7.3.6.2		7.3.6.1 を満足しないインタフェースは封印が必要			
7.3.6.3		周辺装置が要件に適合できるように、主表示に関連したデータを伝送			
		インタフェースを介して実行又は起動される機能は、箇条 6 に規定する要件及び条件に適合			

### 4 電子装置のソフトウェア制御

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>組み込みソフトウェアを搭載した装置</b>			装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
7.5.1	G.1	<b>製造事業者のソフトウェアに対する宣言</b>			
		－ 固定されたハードウェア及びソフトウェア環境において使用			
		－ 修正も更新（アップロード）もすることができない			
		<b>ソフトウェアの文書は次を含む</b>			
		－ 法定計量に関連する機能の説明			
		－ 封印方法の説明（介入の証拠）			
		－ ソフトウェア識別			
		－ 実際のソフトウェア識別を確認する方法の説明			
7.5.1	G.1	<b>ソフトウェア識別</b>			
		－ 法定計量に関連する機能に対して明確に割り当てられている			
		－ 文書のとおり、はかりで確認できる			
<b>プログラム可能な又はロード可能な法定計量に関連するソフトウェアをもつはかり及び装置</b>			装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
7.5.2.2 d)	G.2.1	<b>法定計量に関連するソフトウェア</b>			
		－ すべての関連情報とともに文書化されている			
7.5.2.2 a)		－ 偶発的又は意図的な変更ができないように十分な保護がされている			
7.5.2.2 a)		介入の証拠が残る			

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
プログラム可能な又はロード可能な法定計量に関連するソフトウェアをもつはかり及び装置 (続き)					
7.5.2.2	G.2.2.1	<b>使用者が OS 及び／又はプログラムに直接アクセスできない</b>			
		ファンクションキー又は外部インタフェースを介するすべてのコマンドの説明			
		すべてのコマンドの記載に漏れがなく完全であることへの宣言			
7.5.2.2	G.2.2.2	<b>使用者が OS 及び／又はプログラムに直接アクセスできる</b>			
		機械コード全体に対して、チェックサム又は同等の署名の生成			
	コードが改ざんされた場合は、法定計量に関連するソフトウェアは起動しない				
	G.2.2.3	<b>ソフトウェア保護の追加事項</b>			
		装置特有のパラメータが十分に保護されている			
装置特有のパラメータの保護に対する監査証拠とその記述					
		任意の回数 of スポットチェックの実施			
7.5.2.2 b)	G.2.3	<b>ソフトウェアインタフェース</b>			
		計量機能以外の他の機能を提供する連携のソフトウェアが存在する場合の法定計量に関連するソフトウェア部分			
		－ 連携のソフトウェアとは分離されている			
		－ 識別される			
		－ 連携のソフトウェアから影響を受けない			
		－ 法定計量に関連するソフトウェアのプログラムモジュールは定義されていて、定義された保護インタフェースによって連携のソフトウェアのモジュールと分離されている			
		－ 保護インタフェースは、法定計量に関連するソフトウェアの一部である			
7.5.2.2 b)	G.2.3	－ 保護インタフェースを介して公開可能な法定計量に関連するソフトウェアの機能の定義及び説明			
		－ 保護インタフェースを介してやりとりされるパラメータの定義及び説明			
		－ 機能及びパラメータが後で変更の余地がない完全なものであることの説明			
		－ 各々の機能及びパラメータがこの規格の要求事項に矛盾していない			
		－ 保護ソフトウェアインタフェースの保護についての適切な説明			
7.5.2.2 c)	G.2.4	<b>ソフトウェア識別</b>			
		法定計量に関連するソフトウェアをソフトウェア識別によって確認			
		ソフトウェア識別			
		－ 実行中に法定計量に関連するソフトウェア及び型式特有のパラメータのすべてのプログラムモジュールに含まれている			
		－ はかりによって容易に確認できる			
		－ 固定された基準値と比較可能			
7.5.2.2 c)	G.2.4	文書のとおりチェックサム (署名) が生成できるかをスポットチェックで確認			
		有効な監査証拠が存在する			

適用箇条 (要求事項)	試験 方法	チェック項目	適合	不 適合	備考
<b>データ保存装置 (DSD)</b>			装備 <input type="checkbox"/> 非装備 <input type="checkbox"/>		
7.5.3	G.3.1	DSD が組み込みソフトウェアを搭載して実現される (G.1 の試験)	Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>		
		DSD がプログラム可能な又はロード可能なソフトウェアを搭載して実現される (G.2 の試験)	Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>		
		文書にはすべての関連情報が記載			
7.5.3.1	G.3.2	目的に応じた十分な保存容量			
		データは正しく保存され正しく復元できる			
		データ消失を防ぐ適切な手段の説明			
7.5.3.2	G.3.3	過去の計量を再現するのに必要なすべての情報の保存			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 総量, 正味量, 風袋量, 小数点, 単位, 保存データの識別, はかりの識別番号, 荷重受け部の識別番号及び保存されたデータのチェックサム (署名)</li> </ul>			
7.5.3.3	G.3.4	法定計量に関連する保存データが, 偶発的又は意図的な変更に対して保護されている			
		法定計量に関連する保存データが, 少なくとも保存装置への伝送中にパリティチェックで保護されている			
		法定計量に関連する保存データが, 少なくとも組み込みソフトウェアを搭載した保存装置のパリティチェックで保護されている			
		法定計量に関連する保存データが, 少なくともプログラム可能又はロード可能な保存装置の十分なチェックサム (署名) で保護されている			
7.5.3.4	G.3.5	法定計量に関連する保存データの識別又は表示が, 識別番号によって可能			
		印刷などの実際に使用される記録媒体に識別番号が記録される			
7.5.3.5	G.3.6	法定計量に関連するデータが自動的に保存される			
7.5.3.6	G.3.7	法定計量に関連する保存データが, その装置上で表示される又は印字されるかの確認			